

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 50週

集計期間 12/7-13

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	4	2	5	2	1									14	
咽頭結膜熱					1									1	
溶連菌感染症				1				1	4	1	1	3		11	
感染性胃腸炎			14	4	6	3	10	9	5	2	5	11	1	70	
水痘	1					1	1		1	2		1		7	
手足口病			2		1			1		1				5	
伝染性紅斑										2		1		3	
突発性発疹		1	2		1									4	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎			2	1		4	4		2	1	3	1		18	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ										1	1			2	
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu													1	1	
小児科定点総数 136 増減 -6 前週比 95.8% 定点当たり 22.7 病院:開業医 11:125 増減 +4:-10															
内科Flu													1	1	2
インフルエンザ総数 3 増減 3 前週比 ?% 定点当たり .3 小児科:内科 1:2 増減 +1:+2															

総数136、前週の95.8%と不変です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比89%、定点当たり11.7と減少です。

ただ、嘔吐が強い子にノロcheckをすると、かなりの確率で陽性に出ます。

49週にグッと増えたところから、ノロの流行が始まっていると思います。

2位は、流行性耳下腺炎、前週比66%、定点当たり3と、まだまだ流行中です。

3位は、RSウイルス感染症、前週比155%、定点当たり2.3と、盛り返しました。

4位は、溶連菌感染症、前週比85%、定点当たり1.8と流行中です。

5位に、水痘、前週比350%、定点当たり1.2が入りました。

以下は、定点当たり、1未満ですが、

手足口病5名、伝染性紅斑が3名、咽頭結膜熱が1名報告されています。

マイコプラズマが2名報告、そして、小児科定点から、インフルエンザ1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、小児1内科2の3定点から報告、複数の定点から報告なので流行開始でしょう。初期なので、全員15歳以上で、報告のあった1例A型です。

12/13小児科休日当番は、来院者46名、胃腸炎9名、とご報告いただいています。